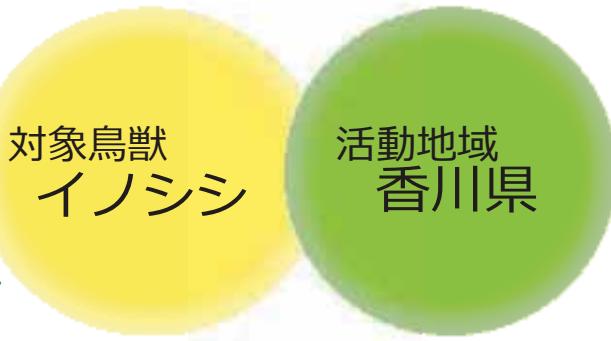


# 鳥獣保護管理調査コーディネーター

中村 幸子

株式会社野生鳥獣対策連携センター  
《香川県第002号認定鳥獣捕獲等事業者》



事業内容

平成28年度指定管理鳥獣捕獲等事業委託業務

事業の背景

香川県では、指定管理鳥獣であるイノシシとニホンジカについて、第二種特定鳥獣管理計画に基づき、住居集合地域等の周辺や島しょ部、奥山等について、指定管理鳥獣捕獲等事業を実施することを目的としている。

本業務では、指定管理鳥獣の捕獲を実施するほか、イノシシについては、住居集合地域等への出没を防止すること及び捕獲情報等に基づき、地域を定め、「従来の捕獲手法に比べ効果的な捕獲手法」を用いてモデル的に捕獲等を行い、捕獲効果を検証することが求められた。

依頼を受けて実施した内容

「地域住民の目撃や被害の情報をリアルタイムに拾い上げ、速やかな捕獲へとつなげる捕獲情報システム」を構築することにより、捕獲効率の向上を目指した。具体的には、市や県へ通報連絡票により住民から通報された被害や目撃情報を基に、現地にて詳細な痕跡調査を実施し、設置すべきわなの種類の決定や、より効率的に捕獲できる場所の選定を実施した。



写真1 住民へのヒアリング調査の様子

## 事業の成果

通報に基づきわなを設置した事例の捕獲成功率は、70.5%であった。捕獲後の通報者へのヒアリング調査では、全体の70%で、被害が解消した、または減少したと回答された。

また、捕獲対応の一連の作業に対する満足度調査では、80%以上が満足またはやや満足との回答が得られた。イノシシの出没が確実にある地域に、迅速にわなを設置することができたことが、高い捕獲成功率及び高い住民満足度につながったと考えられた。